

みずほCustomer Desk Report 2019/01/29 号(As of 2019/01/28)

国際為替部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値 GBP/USD	109.32 AUD/USD
TKY 9:00AM	109.43	1.1413	124.87	1.3209	0.7178
SYD-NY High	109.59	1.1444	125.01	1.3214	0.7204
SYD-NY Low	109.17	1.1390	124.60	1.3137	0.7158
NY 5:00 PM	109.33	1.1425	124.92	1.3156	0.7167
NY DOW	24,528.22	▲ 208.98	日本2年債	-0.1700	0.00bp
NASDAQ	7,085.69	▲ 79.18	日本10年債	0.0000	0.00bp
S&P	2,643.85	▲ 20.91	米国2年債	2.5908	▲ 1.77bp
日経平均	20,649.00	▲ 124.56	米国5年債	2.5814	▲ 1.53bp
TOPIX	1,555.51	▲ 10.59	米国10年債	2.7467	▲ 1.09bp
シカゴ日経先物	20,590.00	▲ 220.00	独10年債	0.2035	1.25bp
ロンドンFT	6,747.10	▲ 62.12	英10年債	1.2655	▲ 3.85bp
DAX	11,210.31	▲ 71.48	豪10年債	2.2215	1.30bp
ハンセン指数	27,576.96	7.77	USDJPY 1M Vol	6.73	0.23%
上海総合	2,596.98	▲ 4.75	USDJPY 3M Vol	7.16	0.12%
NY金	1,303.10	5.00	USDJPY 6M Vol	7.68	0.05%
WTI	51.99	▲ 1.70	USDJPY 1M 25RR	-1.05	Yen Call Over
CRB指数	177.47	▲ 3.20	EURJPY 3M Vol	7.89	0.12%
ドルインデックス	95.74	▲ 0.05	EURJPY 6M Vol	8.35	0.05%

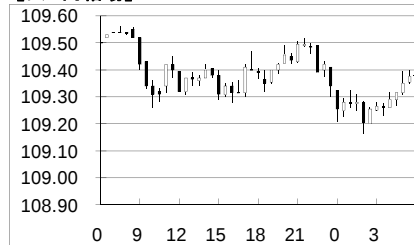
【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
1月28日	22:30	米 シカゴ連銀全米活動指数	12月 0.27	-
	23:00	欧 ドラギECB総裁「地政学的な要因に関連した不透明性の持続と保護主義の脅威が景況感を圧迫」		
1月29日	0:30	米 ダラス連銀製造業活動	1月 1.0	-2.7

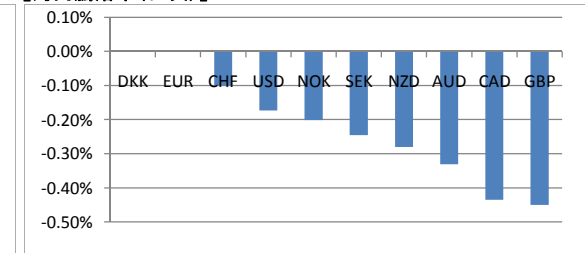
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
1月30日	0:00	コンファレンスボード消費者信頼感	1月 124.0	128.1

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	109.00-109.50	1.1400-1.1470	124.50-125.30

【マーケットインプレッション】

1-3月期のGDPを年率0.4%押し下げたと推測される米政府機関の一部閉鎖の影響や、中国の需要減を受けた中国関連銘柄への売り圧力でダウが一時400ドル以上下げたことを受け、ドル/円はリスク回避をテーマに上値重い推移が続いている。年初の下げからの戻しで110円の重さがクローズアップされた形で投機筋はショートに傾きがちなものの、米中協議を前に本格的にポジションを膨らませるまではならないと予想する。

東京	東京時間のドル円は109.43レベルでスタート。25日に米紙が報じた、FRBが資産縮小の見直しを検討しているとの報道を受け、金融正常化路線の鈍化が懸念され、ドル売り優勢の地合いが継続。日経平均株価が下げ幅を縮小すると、次第に下値がサポートされ始め、ドル円は109台前半でもみ合いとなった。FOMCや米中貿易協議などの材料を控えていることもあり、ドル円はその後とも水準を方向感なく推移。109.34レベルで海外時間へと渡った。
ロンドン	本日ロンドン市場ドル円は25銭以内の小幅推移。109.34レベルでオープン。特に注目される材料が無い中29日-30日に開かれるFOMCや米中貿易協議、米雇用統計を控える様子見ムード。米10年債の上昇やポジション調整を受け109.49レベルでNYへ渡った。ポンドドルは横ばい。1.3191レベルでオープン。英国メイ首相によるBrexit訂正案の議会採決を明日に控えるも、合意なき離脱回避への離脱延期を求める動きが注目されている。明日以降のイベント待ちに商い薄の中、方向感に欠ける動きとなり1.3146レベルでNYへ渡った。
ニューヨーク	ドル円は109.49レベルでNYオープン。NY時間朝方は、米金利低下を受けてドル売りが先行し、109.21まで下落する。その後やや戻す局面もあったものの、金利低下を受けたドル売りが再び強まり、109.17まで下落する。午後は低下していた米金利が下げ渋る展開に、ドル円はじりじりと109.40まで戻すが、NY市場終了間際に、米司法省が中国通信機器大手CFOの身柄引き渡しを求めるとのヘッドラインを受け、米中貿易摩擦リスクが意識され、円買いが優勢となり109.33レベルでクローズした。一方、ユーロドルは1.1412レベルでNYオープン。朝方は狭いレンジでの推移が続くが、徐々にドル売りが優勢となり、ユーロドルは2週間ぶりのレベルである1.1444まで上昇する。午後は調整からじりじりと反落し、1.1425レベルでクローズした。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなされるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当:加藤・綱島